

笛吹市 議会だより

平成31年4月24日発行

2019

Vol.58



桃源郷春まつり

第15回全国ゲートボール大会



入学おめでとう

八代小



石和東小



石和西小



提出案件一覧表 ②

7人が一般質問 ①

一般会計当初予算 ④

委員会レポート ②

5会派が代表質問 ⑥

市民リレートーク/編集後記 ②

平成31年2月定例議会提出案件一覧表

(中村正彦議長を除く)
○賛成 ●反対 一棄権

種別	案件名	苗新会					誠和会		公明党		苗政クラブ		日本共産党		無所属	結果				
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林始	中村正彦	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子		前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀	河野智子
条例改正	・ 法務専門職員の任用等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 特別職の職員等の給与の特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 市営住宅駐車場条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 職員定数条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 職員給与条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 学童保育室条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ 介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 境川農産物加工センター条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 簡易水道等給水条例の一部を改正する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度補正予算	・ 一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 介護保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 境川観光交流センター特別会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 水道事業会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ 公共下水道事業会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成31年度予算	・ 一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 介護サービス特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 農業集落排水特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 簡易水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 境川観光交流センター特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 黒駒山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 大積寺山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 稲山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 牛ヶ額恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 大口山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ 崩山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 名所山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 春日山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 市営春日居地区温泉給湯事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
・ 公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他	・ 新市建設計画の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 変更契約の締結（市道1-7号線（彩甲斐跨線橋）耐震・補修工事（債務））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 市道認定 ・ 人権擁護委員の候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	・ 教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 稲山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 牛ヶ額恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 大口山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 崩山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・ 名所山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任 ・ 春日山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙	・ 新倉山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【お詫びと訂正】

議会だより57号5ページ「平成30年12月定例議会提出案件一覧表」で誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。

(誤)

条例改正	・ 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	神宮司正人	○
		岩沢 正敏	○

(正)

条例改正	・ 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	神宮司正人	●
		岩沢 正敏	●

2月議会・会期日程

- 2月15日(金)
 - ・議会運営委員会、全員協議会
- 2月22日(金)
 - 開会
 - 本会議
 - ・会議録署名議員の指名
 - ・会期の決定
 - ・市長施政方針
 - ・提出議案の説明
- 3月4日(月)
 - 本会議 質疑及び代表質問
- 3月5日(火)
 - 本会議 質疑及び一般質問
- 3月7日(木)～8日(金)
 - ・各常任委員会 付託事件審査
- 3月13日(水)
 - ・議会運営委員会、全員協議会
- 3月15日(金) 18日(月) 19日(火)
 - 本会議(委員会審査報告・討論・採決)
 - ・常任委員会・付託事件審査(当初予算)
- 3月25日(月)
 - 本会議
 - ・議会運営委員会・全員協議会
 - ・各委員会の審査報告
 - ・討論・採決
- 閉会

議会日誌 GIKAI diary

12月 December

- 2日 清流杯争奪少年剣道大会
- 3日 第4回定例会本会議(開会)、議会広報編集委員会
- 7日 甲州市、山梨市議会、正副議長就任挨拶
- 11日 第4回定例会本会議(一般質問)
- 14日 常任委員会
- 17日 常任委員会
- 20日 JR東日本ダイヤ改正要望(国会、JR本社)
- 21日 議会広報編集委員会・議会運営委員会・全員協議会
第4回定例会本会議(最終日)
消防本部・消防署への申入れ
工事入札価格漏えいに伴う議会調査会
- 22日 「俳句の里」全国小学生・中学生俳句会表彰式
- 25日 東八代広域行政事務組合議会、全員協議会、臨時会
東山梨行政事務組合、全員協議会、臨時会
- 26日 釈迦堂遺跡博物館組合議会、全員協議会、本会議

1月 January

- 4日 笛吹市仕事始め式
- 6日 笛吹市消防団出初式



- 7日 平成31年新春交歓会・受章者祝賀会
- 9日 議会広報編集委員会
- 11日 交通安全祈願祭
- 13日 笛吹市成人式、清流杯争奪高等学校・中学校弓道大会
- 17日 工事入札価格漏えいに伴う議会調査会
- 21日 桃源郷春まつり御坂会場運営委員会、笛吹市緑化推進会議

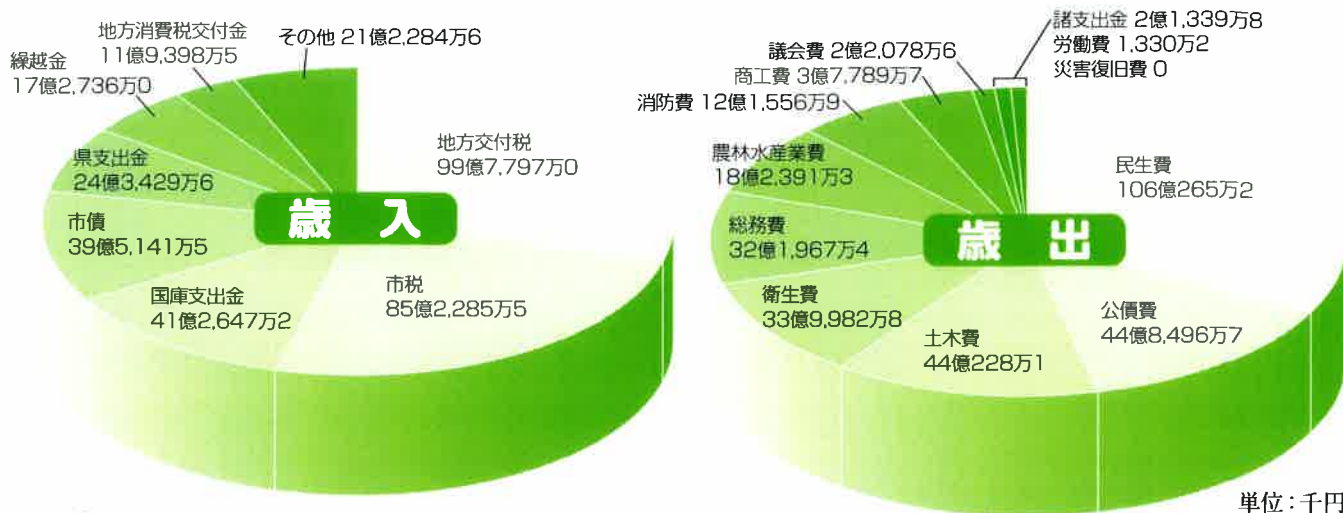
- 22日 定例全員協議会、山梨県人会連合会新春賀詞交歓会
- 25日 農業委員会新年互礼会
- 29日 峡東水道企業団議会議員視察研修
石和温泉観光協会・石和温泉旅館協同組合新春交歓会

2月 February

- 3日 力士による節分豆まき
- 5日 県市議会議長会議員合同研修会(後期)
第34回県市町村自治講演会、境川企業連絡協議会発足式
峡東3市正副議長、局長意見交換会
- 6~7日 3常任委員会合同視察研修
- 7日 市長と「ものづくり企業」「経済懇話会」意見交換会
- 8日 春日居小学校3年生社会科見学
- 13日 東八代広域行政事務組合議会、全員協議会、定例会
リニア対策特別委員会視察研修(現地視察)
- 14日 日本一早いお花見「ハウス桃宴」開園式



- 15日 議会運営委員会、全員協議会、議会広報編集委員会
- 17日 笛吹市経済懇話会新年互礼会
- 18日 会派別意見交換会
- 20日 山梨県後期高齢者医療広域連合議会、全員協議会、定例会
- 21日 東山梨行政事務組合議会、全員協議会、本会議
- 22日 第1回定例会本会議(開会)、工事入札価格漏えい議会調査会
- 24日 第11回笛吹市社会福祉大会
- 26日 笛吹川沿岸土地改良区理事会



歳入

市税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
分担金及び負担金	事業加入者分担金や施設入所者の負担金など
その他	繰越金、繰入金、財産収入、寄付金など
地方交付税	国が所得税、法人税などの国税の一定割合を市の財政力に応じて交付するもの
交付金・譲与税など	国や県が集めた税金を市に交付・譲与するもの
国庫支出金・県支出金	国や県から交付される補助金など
市債	道路や施設などを整備するための市の借金

歳出

民生費	老人福祉、児童福祉、障害者福祉など
土木費	道路の新設整備や改修、河川の整備、市営住宅の管理、公園整備や管理など
公債費	市債を返すための費用
総務費	交通・防災の安全対策、広報活動、庁舎の管理など、戸籍事務、選挙などの経費
衛生費	健康予防、子育て支援など、環境衛生、疾病予防、水道の経費
教育費	小中学校や保育所などの教育環境の整備、スポーツ・生涯学習など
農林水産業費	農業・林業等の振興及び整備
消防費	消防、災害復旧、諸支出金
諸支出金	基金への積み立て
商工費	商工業の振興、観光振興
議会費	議会運営費など

会計名		31年度当初予算額	30年度当初予算額	増減割合
一般会計		307億9,181万0	305億3,858万2	0.8%
特別会計	国民健康保険	90億5,461万0	89億5,302万8	1.1%
	介護保険	68億1,454万1	66億9,834万9	1.7%
	介護サービス	978万4	1,343万3	▲27.2%
	後期高齢者医療	15億5,758万2	12億8,840万0	4.6%
	農業集落排水	5,422万2	5,131万8	5.7%
	簡易水道	2,419万6	1,216万7	98.9%
	境川観光交流センター	8,500万0	5,430万0	56.5%
	黒駒山外8財産区管理会(合計)	5,185万9	4,704万5	10.2%
企業会計	水道事業	28億4,852万6	28億7,882万2	▲1.1%
	春日居地区温泉給湯事業	7,326万0	7,561万7	▲3.1%
	公共下水道事業	34億9,149万5	36億4,501万2	▲4.2%
合計		548億5,688万5	544億5,607万9	0.7%

総額 307億9,181万円を可決

前年対比 **2億5,322万円** **0.8%増**

平成31年度予算 おもな使いみち

都市計画マスタープラン
見直し事業 919万円



さくら温泉通り桜植栽改修事業
2,100万円



新道峠展望台整備事業
8,491万円



子育て世代住宅取得補助事業
5,000万円



笛吹みんなの広場整備事業
13億535万円



小学校外国語授業アシスタント事業
127万円



2月 定例議会

市民の声

質疑および代表質問

2月定例議会では、5会派を代表して5人の議員が代表質問をしました。以下の記事は代表質問と答弁を要約したものです。

- 笛新会 神澤 敏美議員 …6
- 誠和会 河阪 昌則議員 …8
- 公明党 渡辺 清美議員 …9
- 日本共産党 河野 智子議員 …11
- 笛政クラブ 前島 敏彦議員 …12

代表質問



笛新会

神澤 敏美 議員

問 31年度当初予算編成は

神澤敏美議員 ① 予算編成にあたる基本方針は。

② 新年度の主たる事業政策は。

③ 社会保障費の増大対策は。

④ 合併特例債の活用は。

⑤ 合併特例債の借換債は。

山下政樹市長 ① 自主財源

確保、事務事業の徹底した見直し、歳出削減により、重点事業に優先配分した。

② 春日居学童保育施設建設、小学校外国語授業アシスタ

ント事業、農業塾推進、新道峠展望台整備、みんなの

広場整備、統合型地図情報システムの導入など。

③ 介護予防事業などにより、健康寿命の延伸を図る。

④ 重点事業に選定した投資的
事業に活用していく。

⑤ 4億2、300万円。

問 公務員倫理の確立は

神澤議員 ① 職員は公務員倫理をしっかりと胸に刻むべきでは。

② 公務員倫理を身に付けさせるための取組は。

③ 今回の事件を踏まえての取組は。

④ 市長や幹部職員の不正を許さないという決意は。

⑤ 適切な業務管理は。

答 原点に戻る

山下市長 ① 全体の奉仕者として職務に精励する。

② 採用2年目までの職員を

対象とした公務員倫理研修、全職員対象の法令順守研修などを実施している。

③ 特定の個人に業務を任せる「属人化」を避け、業務の共有化など、チェック体制の改善を徹底する。

④ 1日も早く市民の信頼を回復できるように、あらゆる努力を重ねる。

⑤ 管理職のマネジメント力の向上、同一職務での長期間任用の制限、厳正な処分など組織的に取り組む。

問 第二次笛吹市総合計画は

神澤議員 ① 「ブランド農業づくり」の進捗状況は。

(1) J A以外の販売ルートの多チャンネル化は。

(2) ホテル・レストランと協同した6次産業化は。

(3) 宣伝力・発信力の強化は。

(4) 新規就農者の増加と、後継者のいない農家の経営資源の継承システムは。

(5) 遊休農地の復元、活用の支援策は。

② 「こころ豊かに暮らせるまち」の進捗状況は。

(1) 待機児童ゼロ宣言と保育

所・学童保育の定員見直しは。

(2) 病児・病後児保育の拡大は。

(3) 認定こども園の推進は。

(4) 学力の二極化を解消するための対策は。

(5) 一人暮らしの高齢者を孤立させない地域包括ケアシステムの推進は。

(6) サテライトオフィスの誘致は。

③ 「また訪れたくなるまち」の進捗状況は。

(1) 地域資源を磨き上げた、滞在型観光地は。

(2) 笛吹物語を活用したフィルムコミッションは。

答 市民と協働し推進

山下市長 ① (1) 宅配便、ネット販売、デパートの贈答品、量販店での販売などが行われている。

(2) 昨年度、ピーチフェスタを開催。石和温泉駅前で、試食・販売を実施した。

(3) 世界農業遺産認定をにらみ、海外発信を強めたい。

(4) 昨年、農業塾を開設し援

農技術講習会を開催。今後、

第三者継承もメニューに加える。

(5) 30年度、農地流動化奨励補助金の加算措置や、農地中間管理機構の借受制度により、29年度の2倍の面積が還元・活用されている。

(2) ①必要に応じた定員見直しの検討。春日居地区に学童保育施設の建設を予定。

(2) 利用状況を踏まえ、関係機関に働きかける。

(3) 第2期子ども・子育て支援事業計画で検討する。

(4) 実情に応じた授業改善、教員配置などを実施。

(5) 4月から3カ所に支援センターを設置、10月からは、各町にコーディネーターを配置している。

(6) 補助金の創設等で、誘致促進を図っている。

(3) ①四季を通じ、体験型イベント等を実施。

(2) 県と連携し、ロケ地の誘致に努める。

問 子育て環境の充実

神澤議員 ①保育所・児童館の保育体制は。

②母子健康事業の充実は。

③障害者の社会参加支援は。
④国保税の算定方式は。

答 第2期事業計画を検討

山下市長 ①5年間のニーズを見込んだ保育士の確保を検討。放課後児童支援員の配置にも努めている。

②市独自に4カ月、10カ月、2歳、5歳で健診を実施。

③地域活動支援センター82人、デイケア5人、日中一時支援91人が利用。外出支援33人、社会参加タクシール券462人。

④県が示した標準保険料率に基づき、市では算定方式・税率を改正する。

問 学校教育の現状と課題

神澤議員 ①小学校統廃合と学校施設の長寿命化は。

②いじめ防止の組織作りは。

答 統廃合は重い課題

山下市長 ①保護者・地域の声を伺い、慎重に進める。

②市の連絡協議会、専門委員会を設置。各校は校内委員会を設け、日頃から組織的に取り組んでいる。

員会を設け、日頃から組織的に取り組んでいる。

問 生涯学習社会の振興

神澤議員 ①地域文化の芸能・芸術・神社仏閣連携のイベント推進は。
②小中学生からの地域芸能文化の学習は。

答 風土づくりに努める

山下市長 ①市に伝わる神楽・お囃子・人形三番そうは貴重な無形民俗文化財。補助や情報発信に努める。
②学びや経験できる機会の創出に努めたい。

問 スポーツ振興

神澤議員 学校に専門的スポーツ指導者の登用は。

答 中学校に指導員を派遣

山下市長 中学校5校に部活動指導員を派遣している。現状では、さらに増員することは難しい。



問 みんなの広場建設

神澤議員 ①プロポーザル選定業者の地域資源の把握は。

②防災、避難場所としての活用は。

③冬季、雨天時の活用は。

答 多角的に活用

山下市長 ①業者は事前調査している。基本設計に着手する段階で業者に資料を提供し確認させている。

②大規模災害発生時の自衛隊活動拠点を想定。指定避難所は石和北小学校を指定。

③イベント広場に屋根施設を設置する。

問 地域住民の生活基盤整備

神澤議員 ①地区要望の土木工事事業の要綱周知は。

②国道140号線、及び県道、市道においてはまだまだ非常に暗いところがあり、高齢化と個人商店の閉鎖、企業支所の撤退なども加え、地域の住民が会合、集会に出席することに支障をきたしている。地域の防犯灯の整備は。

答 安心安全に配慮

山下市長 ①区長会への説明、ホームページへの要綱掲載などで周知を図っていく。

②LEDへの交換は65・5%。地域での要望を重視しながら、取組を進めていく。

問 環境推進対策

神澤議員 ①可燃ごみ袋の単価は。

②ポスターへの掲載は。

③収集ボックスの老朽化は。
④河川の雑草繁茂対策は。

答 ごみ減量化に努める

山下乡長 ①排出量削減の観点から価格を設定した。
②資源物の収集量が増えていくことから、ポスター掲載は検討する。
③収集や使用方法、管理主体を含め今後検討する。
④一級河川を管理する県と連携し適切な管理を行う。

問 議員の活動拠点整備は

神澤議員 八代庁舎は部屋数も駐車スペースも少なく、円滑な議会活動に支障がある。改善策は。

答 関係機関と検討する

山下乡長 より良い整備の必要性は認識している。

問 春日居福祉会館の活用は

神澤議員 年末以外、全祝祭日の開館ができないか。

答 従来どおりで対応

山下乡長 従来どおり、ゴ



誠和会

河阪 昌則 議員

ールデンウィークと敬老の日は開館する方向で事業者と調整している。

問 31年度当初予算案は

河阪昌則議員 ①当初予算編成の内容は。
②重点施策と位置づけた重点事業は。
③重点事業以外の新規事業は。

答 総合計画の基本目標達成を目指す

山下乡長 ①効率的な予算編成となるよう、部局別の枠配分を行った。詳細な積算、予算見積書の精査に努めた。31年度から合併特別債の活用を重点事業に限定したため、一般事業債、公共事業等債など多様な起債を活用した。財源不足を補

うため、財政調整基金、まちづくり基金など特定目的基金から繰り入れを行う。
②総合計画に掲げた将来像「ハートフルタウン笛吹」の3つの基本目標を達成すべく、重点事業を中心に施策を展開する。「こころ豊かに暮らせるまち」では、春日居学童保育施設建設、子育て世代住宅取得補助、通所型サービスマター等。「にぎあいあふれるまち」では、新道峠展望台整備、笛吹物語プロジェクト、農業塾の推進、農工団地のエリア拡大等。「100年続くまち」では、都市計画プ



新道峠

ランの見直し、災害時無線ネットワーク整備、笛吹みんなの広場整備、地域振興促進事業等。

③釈迦堂遺跡博物館のリニューアル、校務支援システム運用による教職員の多忙化解消、海外プロモーション業務研修の目的でJNTO（日本政府観光局）への職員派遣などに取り組む。

問 重点事業・懸案事業は

河阪議員 ①笛吹みんなの広場活用事業は。
(1)具体的な事業内容と事業費、財源は。
(2)屋根施設の構造上の問題

は。
(3)イベントに伴う病院など周囲への影響は。
(2)新道峠展望台整備事業の概要と事業費は。
(3)砂原橋の架け替えおよび周辺整備は。
(4)有料指定ごみ袋補助事業は。
(1)売り上げの変動は。
(2)導入後の処理量、処理費用の変化は。
(5)八千歳・高家地域5・5は。

(1)対策協議会等での検討経過は。
(2)地域要望に対する実施状況は。
(3)4市の負担割合の違いの理由は。
(4)要望事業の事業費と財源は。

答 着実に取り組む

山下乡長 ①(1)屋根施設を有するイベント広場、ヘリポート機能も兼ねる芝生広場、親水公園などを想定している。総事業費は13億535万円。財源は公共施設整備等基金繰入金6、



535万円、合併特例債12億4千万円を予定。

(2)設計段階で構造計算を行うので問題はない。

(3)植栽を施し、隣接するN.T.T局舎も含めた緩衝帯とすることで騒音を抑えたい。

(2)眺望テラス2カ所で約6、800万円、アクセス道3、200万円、仮設費等8、000万円、合計1億8、000万円。

(3)交差点部分の見直しや路線の追加などで完了予定は33年度に延びた。総事業費は40億6、000万円。

(4)①導入初年度と今年度の12月までを比べると11・98%の減少。

(2)導入前の28年度が10、991ト、導入後の29年度が9、490トで13・65%の減量。30年度の10カ月間の実績は前年対比2・14%の増。

(5)①地区要望事業は、29年3月に4市による基本協定を締結。その後、4市の応分負担についての協議が整い、本年2月18日に協定を結んだ。
(2)防犯灯LED化、防犯備

蓄倉庫設置は昨年度に完了。集出荷所整備は設計業務が完了。農業用ため池の埋め立て、農道拡幅・畑かん施設整備と一級河川整備の県への要望は今後実施する予定。

(3)事業内容が笛吹市内の特定地域の農業基盤整備であることから、笛吹市が一定の地元負担をすることとなった。

(4)事業費の概算は4億8、500万円。財源は県費3億1、900万円、3市からの負担金8、400万円、一般財源8、200万円。

問 入札関連は

河阪議員 ①議会提案の改善策は。

②談合情報や入札妨害等の事実が判明した場合の対応は。

③第三者機関としての入札適正化委員会の設置は。

④公正入札委員会および入札監視委員会の設置状況は。

⑤予定価格調書、最低制限価格を知りうる職員が多数いたことの説明は。

⑥実態把握のための聞き取り調査は。

⑦今回逮捕された職員の昇任等は。

答 職員教育の必要性を痛感

山下市長 ①外部からの働きかけがあったにもかかわらず、報告がなく、このような事件が起きてしまった。マニュアルを徹底させる。

②速やかに公正入札調査委員会の事務局に通報し、委員長は情報の信ぴょう性を確認し、必要に応じて委員会を招集し審議する。

③現在設置の予定はないが、国の指針に沿って制度を整え、必要な見直しを行っていく。

④28年度、公正入札調査委員会に談合情報が入り、翌日委員会を開催した経過がある。入札監視委員会は提案いただいたとおり開催している。

⑤27年度から最低制限価格の計算式を公開している。設計書を見ることが出来る職員であれば、容易に計算することが可能。

⑥公訴事実には相違ない旨の確認は行っているが、現在、接触調査等が制限されており、全容については把握できていない。今後しかるべく対応する。

⑦当該職員の昇任時、今回の行為を予見または予測することは困難であった。結果として、このような事態を招いてしまい、職員教育の必要性を痛感した。



公明党

渡辺 清美 議員

問 31年度当初予算編成は

渡辺清美議員 厳しい財政状況の中でも、セーフティネット強化による安心の確保、災害に強いまちづくりを期待する。市長の方針を伺う。

答 災害への備えを強化する

山下市長 安全安心で災害に強いまちづくりは喫緊の課題。国の緊急対策も活用し、災害への備えを強化していく。



避難所となる体育館にエアコン設置を！

問 第二次総合計画は

渡辺議員 ①幼児教育無償化に伴う0歳児から2歳児への助成は。

②避難所となる体育館等へのエアコン設置は。
③自治体に広がるAIの活用は。

答 業務に最新技術を導入

山下市長 ①国の基準より3千円から5万9千円を軽減した保育料を設定しており、10月以降も引き続き0歳児から2歳児までの保育料を軽減する考え。無償化は今後の検討課題としたい。
②長期間の避難所生活を余儀なくされる住民の良好な環境の確保対策は、西日本豪雨災害等でも問題となった。エアコン設置は、電源の確保、通常利用のあり方等の課題があり、防災の観点のみでの判断は難しい。
③人工知能(AI)の活用については、積極的に研究し、市の業務に取り入れたいと考えており、31年度に

は、議事録作成支援システムを導入し、効果を検証する。

問 入札価格漏えい防止は

渡辺議員 ①入札に関わる職員を意識改革教育は。

②再発防止策は。
③総合評価方式の拡大は。
④予定価格設定に当たっての適正な積算は。

答 議会の提言も含め改革に努める

山下市長 ①3月6日には、工事発注関係部署の職員を中心に、公正取引委員会から講師を招き、談合防止の研修会を開催し、倫理意識の向上と組織として不正行為のチェック機能や防止機能を整えたい。
②入札決裁において設計資料がわかる職員を最小限にし、書類・データ管理の徹底に努める。最低制限価格を探ることを防止するため、ランダム係数を乗ずる方式の導入を検討している。
③経験豊富な企業に契約が偏ることが懸念される。事

務的にも、審査から業者決定までの過程が極めて複雑なため、現段階での導入は厳しい。

④研修会への参加や、県建設技術センター等の指導により、積算技術の向上に努めている。

問 改正バリアフリー法は

渡辺議員 高齢者や障害者が円滑に移動・活動できる社会を目指す、改正バリアフリー法が成立した。市の対応は。

答 市のマスタープランを策定

山下市長 改正法では市町村に対し、「マスタープラン」と実施地区や内容を特定する「基本構想」の策定が要請されており、本市も策定をしていく。

問 プレミアム付き商品券事業は

渡辺議員 消費税が10%に引き上げられる。低所得者や子育て世帯への影響を緩和するとともに、消費の下

支えを目的として、プレミアム付き商品券が販売される。本市の取組は。

答 9月中旬購入引換券を発送

山下市長 使用開始は10月1日。6月までに商品券利用可能な店舗の選定や販売方法、期間等が決定する。8月、住民税非課税者への通知を発送し、購入希望申請を受け付け、9月中旬には、子育て世帯分も含め購入引換券を発送する予定。

問 児童虐待防止対策は

渡辺議員 虐待が疑われるすべてのケースについて、1カ月以内に確認することになった。市の対応は。児童相談所全国共通ダイヤル「189(いち早く)」の周知は。

答 緊急点検中

山下市長 現在、学校や保育園、障害児通所支援事業者に、緊急点検調査を依頼している。共通ダイヤルは、

ポスター配布や広報紙等を活用し周知している。

問 子ども食堂の推進は

渡辺議員 生活困窮世帯を支援する子ども食堂開設の必要性が高まっている。市の支援は。

答 必要性に応じて検討

山下市長 フードバンク山梨への委託事業の中で、生活困窮世帯へ、夏と冬の長期休暇に合わせて食糧支援を行う「子ども支援プロジェクト」を実施している。現在、子ども食堂は市内に開設されていないが、必要に応じて、活動を支援したいと考えている。

問 風疹対策は

渡辺議員 定期予防接種の機会がなかった男性を対象に、今後3年間、原則無料でワクチン接種を実施する。働き盛りの対象者が抗体検査・ワクチン接種を受けやすい環境を整える必要がある

る。市の方針は。

答 個別に通知する

山下市長 39歳から56歳の

男性は約8、400人。個別に通知する。実施手順は県、医療機関と調整中。



日本共産党

河野 智子 議員

問 職員の度重なる不祥事は

河野智子議員 ①これまで起きた不祥事の検証・原因解明は。

- ② 今回の事件の検証・原因究明は。
- ③ 再発防止策と職員への教育・研修は。
- ④ パワハラ・セクハラの相談体制は。
- ⑤ 風通しのよい職場環境は。

答 法令順守を徹底する

山下市長 ①その都度、関係者からの聞き取りはもとより、事案によっては、第三者を含めた調査委員会を

設置するなど、実態把握、原因の究明に努め、改善策・再発防止策を講じてきた。

- ② 官製談合防止法違反にかかるとして、当該職員は現在保釈中だが、接見が禁止されており詳細な聞き取りができない。公判結審後、地方公務員法違反にかかるとして、本人から市の調査に協力する旨の確認を行っている。聞き取りを行い原因の究明を図る。
- ③ 全職員を対象に、法令順守の研修を実施した。近日

中に、公正取引委員会から講師を招き、研修会を開催する。3月から、職員倫理綱領やマニュアルなどの市の規定の再認識、再確認を徹底する。

④ 必要に応じて、ハラスメント対策委員会を設置し、迅速かつ適切に対応できる体制づくりに努めている。

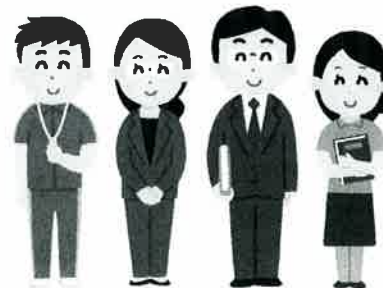
⑤ 管理職を中心に、職員間コミュニケーションが円滑に図られているか常に目を配り、風通しの良い職場づくりが実現できるよう努めている。

問 教職員の働き方は

河野議員 ①タイムカード

- ② 部の活動において教員が休めるための対策は。
- ③ 臨時的任用教員、非常勤講師の割合と待遇は。
- ④ 給食費の集金は。
- ⑤ 先生同士の打ち合わせ時間とは。
- ⑥ 業務や行事の見直しは。
- ⑦ 給食調理員、図書館司書等の臨時職員の正職員化の検討は。

⑧ 教員の増加を求め、国や県への働きかけは。



答 多忙化解消に努める

山下市長 ①タイムカード管理は行っていないが、在校時間報告書を作成し、勤務時間外の在校時間を把握している。

② 30年4月に策定した「市教委部活動ガイドライン」に基づき、休養日を設定するなど、教員の負担軽減に努めている。

③ 県費の臨時・非常勤は全体の約15%、市費負担の講師・学校サポーターを加えると約22%。待遇は県および市の規定に基づいている。

④ 教員が集めているが、給食費の公会計化による負担

軽減などを研究している。

⑤ 生徒指導、保護者対応、不登校児童生徒宅への家庭訪問など、業務は年々増加しており、思うように時間が取れない現状。

⑥ 各校の実情に応じて、見直しや効率化に取り組んでいる。

⑦ 32年度から実施予定の会計年度任用職員制度の中で検討する。

⑧ 教育委員会連合会や県校長会などの関係団体を通じて、定数増加について要望している。

問 中央線のダイヤ変更への対応は

河野議員 JR東日本は、

特急「あずさ」を石和温泉駅に一本も止まらせない方針を打ち出した。笛吹市の観光にとっては死活問題だ。

答 峡東3市で連携

山下市長 突然の発表は、本市のアクセス性を低下させ、首都圏などからの来訪者の減少を招き、地域活性化の可能性を奪うものだ。

峡東3市で連携し、JRと国土交通省などに対し、「あずさ」の現行維持、「かいじ」の増便、回数券の継続、早朝の特急新設を要望した。

問 笛吹

みんなの広場は

河野議員 ①変更点は。

- ②屋根施設の構造は。
- ③屋根施設の面積増加に伴う価格の増加は。
- ④ステージの大きさは。
- ⑤ステージを移動式とする理由は。
- ⑥完成後の管理は。
- ⑦イベントとして使用する場合の利用料は。
- ⑧常設ステージは。

答 イベントの自由度に配慮

山下市長 ①屋根施設の面積を、1,000㎡から1,500㎡に広げる。

- ②鉄骨造りで、柱、梁、固定式の屋根とそれを支える骨組みで構成され、屋根材には自然光を取り込むことができる膜材を使う。
- ③基本設計の概算は5億円弱。1億円弱の増額となる。

- ④実施設計で検討する。
- ⑤⑧屋根の広さを最大限に生かし、イベント広場の利用形態に自由度を持たせるため。
- ⑥指定管理者方式を検討している。
- ⑦設置管理条例により定める。

問 国保条例の改正は

河野議員 ①均等割が大き

- く引き上がるのは。
- ②29年度応能割・応益割の率は。31年度の見込みは。
- ③基礎課税額の据え置きは。
- ④条例改正により年収400万円4人家族での国保税は。
- ⑤均等割額の水準は。
- ⑥条例改正に伴う滞納者の増加は。
- ⑦子どもの均等割免除は。

答 法律改正に対応する

山下市長 ①県で示した3方式への統一方針、標準保険料率に基づき、本市も算定方式と税率を改正する。

- ②29年度末、所得割49・2%、

資産割7・6%、計56・8%が応益割合で、均等割28・2%、平等割15・0%、計43・2%が応能割合。30年11月1日現在、応能割合は所得割49・1%、応益割合は50・9%の見込み。

- ③地方税法の改正に合わせ、医療給付費分保険税である基礎課税額の限度額を引き上げる予定。
- ④30代夫婦と子ども2人世帯の場合、年間44万2、400円。
- ⑤検討中の市もあるが、現時点では1番目。
- ⑥想定していない。
- ⑦均等割の公平負担の趣旨から免除は考えていない。



笛政クラブ

前島 敏彦 議員

問 予算編成と市政運営は

前島敏彦議員 ①予算編成

- で配慮したポイントや特徴は。
- ②合併特例債の活用方針は。
- ③市政運営方針と意気込みは。

答 新しいことにチャレンジしたい

山下市長 ①市の身の丈に合った財政規模とすること

を念頭に、厳格な査定により、精度の高い予算編成に努めた。歳入は、市税が対前年比2・5%増、地方交付税が0・1%増となった。歳出では人件費等の義務的経費が3・8%増、普通建設事業費等の投資的経費は18・2%減少した。

- ②本定例会において、合併特例債の活用が延長できる
- よう、新市建設計画の「期間の延長」の変更をお願いしている。発行可能額の18億7,000万円は、重点事業に活用していく予定。
- ③任期半ばを過ぎ、種をまいてきた施策が、芽吹き成長する段階に入る。現状維持は衰退への道。常に新しいことにチャレンジしていきたい。

問 防災の取組は

前島議員 ①災害情報シス

- テムと庁舎間無線ネットワークは。
- ②消防本部の三部制から二部制への移行は。
- ③難聴対策として、電話による一斉情報伝達・収集システムは。
- ④地域防災リーダーは。

答 情報共有が重要

山下市長 ①職員のスマー

トフォンで位置情報を付けた写真を撮影し、送信することで地図システムに画像と位置情報が登録され、災害対策本部職員全員で情報



共有ができる。

庁舎間無線ネットワークは、災害時の有線回線切断に備えて消防本部と本庁舎をつなぎ、IT機器・保有データを利用できるようにする。的確・迅速な災害対応が可能となる。

②職場環境の改善、慢性的な人員不足の解消のため、勤務体制の見直しに取り組んでいる。

③個別受信機、防災メール、聞き取りサービスを導入しているが、新しい情報伝達手段、より良い方法を調査検討する。

④県が実施する防災リーダー養成講座の修了者は、31年1月末現在37人。そのうち防災士の資格取得は15人。今後は、市の土砂災害訓練等にも参加協力を要請し、さらなる防災知識の習得に努めていただき、地域防災のけん引役として活躍いただけるよう支援していく。

問 外国人の受け入れと共生は

前島議員 ①本市に在住する外国人労働者の現状は。

②多文化共生対策の現状は。
③福祉窓口の利用状況と対応は。
④教育現場での外国人児童生徒の現状と対応は。
⑤今後必要とされる取組は。

答 多言語化など工夫する

山下市長 ①約1,000人の外国人登録がある。6割程度の住民が恒常的な収入を得ている。

②「くらしのガイドブック」を多言語で作成し、日本語を併記することで、職員が窓口対応等で活用している。

③窓口対応等では通訳の同行などにより、大きな支障は生じていない。2月末現在、多言語で作成した母子健康手帳を8人に交付している。

④日本語指導が必要な児童生徒は、小学校9校に18人、中学校2校に5人在籍している。県事業による2人の専科教員と、市事業による2人の日本語指導講師が、定期的に該当校を巡回・指導している。

⑤各種手続き、ごみ出しなど社会生活上のルール等の情報を、分かりやすく迅速に入手できるように工夫する。

問 観光と農業の振興は

前島議員 ①笛吹物語の検証評価は。

②世界農業遺産登録申請に伴う、栽培経営手法の維持と農産物のプロモーションは。

③農産物の海外需要、市場への対応は。

答 地域資源に磨きをかける

山下市長 ①笛吹市観光振興計画推進委員会の評価をいただき、各種イベントに磨きをかけていく。

②2月、「峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システム」の世界農業遺産への認定申請が、国から認められた。正式認定されると、当システムの維持が義務付けられる。峡東3市の共通課題として取り組む。認定は大きなブランド力となる。積極的なプロモーションを進めたい。

進めたい。

③GFP(農林水産物食品輸出プロジェクト)は、農家等が登録すると、無料で輸出の可能性を診断しサポートが得られる。JFOODO(日本食品海外プロモーションセンター)は、農産物や食品のブランド化やプロモーション、輸出事業者へのサポートを行っている。

問 教育・文化の施策は

前島議員 ①学校教育ビジョン改定に伴う外国語教育、プログラミング教育等への対応と指導は。

②不登校・いじめに対する支援の強化は。

③釈迦堂遺跡博物館の全面改修工事は。

答 着実に進めていく

山下市長 ①32年度から始まる、小学校の外国語授業に対応するため、今年度から、外国語授業アシスタント事業により、ボランティアを募集し、授業支援を行っている。

プログラミング教育は、企業や産業技術短大等と連携し、教員向けの指導講習会を実施するなど、教員の指導力の向上を図っていく。「考え、議論する」道徳の授業を実践する。
②関係機関と連携を深め、支援体制を強化したい。
③新たに土器や土偶づくりを学べる研修棟を整備する。照明のLED化、展示方法の見直しも行いたい。32年4月にリニューアルオープンする計画。



2月
定例議会

市民の声

質疑および一般質問

2月定例議会では、7人の議員が質疑および一般質問をしました。
以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問



渡辺正秀議員
(日本共産党)

問 公営企業会計納付消費税
検証の進捗は

答 専門家に相談し更正請求を準備

渡辺正秀議員 ①消費税法上有利な一般会計出資金の扱いは。

②更正の請求の検討状況を伺う。

③31年度は消費税の有利な会計処理と申告を予定しているか。

④下水道会計は有利な消費税申告とすべきと思うがどうか。

⑤検証は新年度予算に反映されるか。更正の請求期限に間に合わせるのか。

須田公営企業部長

①一般会計から出資金を、水道事業では非特定収入として扱う会計処理も可能。

②専門家に相談し更生請求を準備。



これからの笛吹市農業を語り合う若手農業者

③一般会計からの出資金は「繰入資本」として扱う。
④特定収入である補助金として処理しており、出資金とするのは難しい。
⑤一般会計からの出資金は、貸借対照表上「繰入資本金」に計上、25年度分は所定の期限までに更正の請求を行う。

問 農業振興策の
ステップアップを

渡辺議員 ①農業の現状と推移は。

②振興策の成果とステップアップは。

答 市単独の補助制度をPR

小宮山産業観光部長 ①農業経営体

数は17年4、404人、27年3、

594人、耕作面積2、938畝から

2、552畝に減少。担い手制度

の受給者数は22年32人、27年75人、

30年105人に増加。

②新規就農者等の実績がある。国の

制度と合わせて就農希望者に利用い

ただいている。就農希望者には農業

形態や内容にあう制度を紹介。



川村恵子議員
(公明党)

問 防災・減災対策の推進は

答 防災研修会の参加促す

川村恵子議員 ① 自主防災組織と防災士の関連は。

② 防災士の目的達成や活動支援は。

③ 防災士組織化の必要性は。

④ 他市の防災士との連携は。

⑤ 女性視点の防災対策、市の見解は。

⑥ 地区防災計画策定に市の見解は。

⑦ 液体ミルクの災害時活用・導入を。

小澤総務部長 ① 防災士取得者は15人、自主防災組織の防災・減災対策

の中心となり活躍していただきたい。

② 土砂災害訓練等や防災研修会への参加を促していく。

③ 組織化の要望があれば検討する。

④ 近隣他市に防災士の組織があるか調査を行い連携の必要性を検討する。



災害時に活用が期待される液体ミルク

問 価格漏洩で不正入札誘発原因と改善策は

答 職員教育とマネジメントを強化



野澤今朝幸議員
(無党派)

野澤今朝幸議員 ① 前回の私の「入札問題」質問以降、入札監視委員会の活動は。

② 庁内で最低制限価格の議論と対処はされたか。

③ 最低制限価格設定の長所と短所の認識は。

④ 不正入札を誘発した根本原因は。

⑤ 最低制限価格を巡る不正入札の再発防止対策は。

小澤総務部長 ① 29年2月に入札監視委員会を弁護士等5人の委員で組織し、設置要綱に基づき年1回以上開催、入札執行における公正な競争性確保、客観性・透明性向上のため、入札案件について審議。

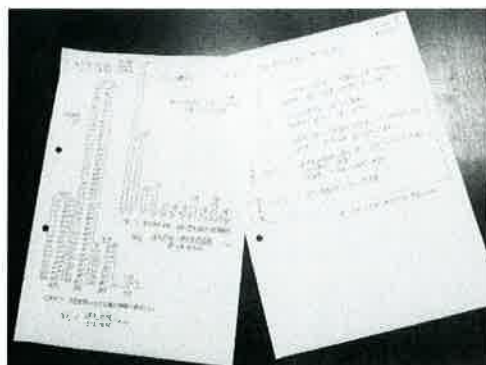
② 最低制限価格での落札が増加していたことから、工事関係職員等に対し調査をしたが、問題は見つからなかった。情報漏えい対策として、最小限の資料で決裁を行い、工事価格の内容がわかる職員を最小限にした。

③ 長所は施工品質の確保が期待でき、ダンピングによる受注防止や下請業者へのしわ寄せ、安全管理の不徹底の防止。短所は入札価格が安価でも

最低制限価格を下回る場合、失格になつたり、業者が最低制限価格を探ろうとすることが考えられる。

④ 第一義的には、当事者の法令を遵守し職務に専念する意識が不足していた。担当内で業務共有など、事件を未然に防ぐチェック体制が不十分であったことが大きな要因。

⑤ 公務員としての意識の向上を図るため、法令遵守をはじめとする研修・職員教育の徹底を図り、組織としてPDCAサイクルがしっかりと機能するよう、マネジメントを強化していく。



本会議で配布した資料

答 専門機関の情報提供を行う

飯島保健福祉部長 ① 医療機関の相談窓口など、専門機関の情報提供を行っている。

② がん相談支援センターやアピランス支援センターなど紹介。

③ 必要性を研究しているが、現時点では市単独助成は考えていない。

問 がん患者の支援は

川村議員 ① アピアランスを含む精神的ケアと今後の支援は。

② 積極的な情報発信は。

③ 医療用ウイッグ購入費助成を。



神宮司正人議員
(笛新会)

問 災害弱者の避難計画は

答 機能する取り組みを働きかける

神宮司正人議員 ①要支援者認定数1万3千人超、避難計画策定状況は。②完全な策定はいつできる予定か。③個別計画整備後の運用方法は。
小澤総務部長 ①対象者に郵送で支援の必要性を確認した要支援者台帳の登録者数は4、313人。要支援者個々の避難計画とは「個別計画」を意味し、周辺住民、地域が行う行動を明確にしていくことが必要であるため、地域で協議し策定に向けた取組を呼びかけている。
②要支援者登録説明会の折に、避難援助や避難方法の確認をお願いして



災害時には共助で地域防災力を強化

いる。毎年、要支援者は変動し区役員も変更となるため、完全に全員の計画策定は困難だが、引き続き計画の策定に向け支援する。

③要支援者への声かけ、避難行動手順の確認などを訓練メニューに加え、災害時に実際機能する取組を行政区に働きかける。

問 骨髄バンク登録の推進啓発は

神宮司議員 ①本市の骨髄バンク登録者数は。

②全国では多くの人に骨髄移植が必要、骨髄バンク登録推進の啓発は。

答 登録に向け 啓発活動に取り組み

飯島保健福祉部長 ①山梨県赤十字血液センターの情報では192人。

②登録受付が移動採血バスで随時行われている。市で年に4回実施する献血の際や、広報紙・ホームページで骨髄バンクについての制度や情報を周知し、登録に向けた啓発活動に取り組んでいく。



北嶋恒男議員
(笛新会)

問 工事入札の事前公表制度導入を

答 調査会の提言踏まえ検討する

北嶋恒男議員 山梨県下13市中、事前公表制度採用は8市で実施。笛吹市でも職員の価格漏えい事件をきっかけに事前公表制度にできないか。
①事前公表では業者間の競争性が失われるというが、不都合な問題は。また、事後公表では職員の規律順守が仕事に委縮を招く観点はなかったのか。
②29年度の年間平均落札率は93・7%、建設業者の積算技術は高まっている。職員への疑いの目がなくなるように事前公表制度が良いと思うが。
③災害発生の場合を考えれば、建設業者の待遇改善は重要な課題と考える。今後、市としての対応は。

小澤総務部長 ①予定価格の事前公表と最低制限価格の算出方法の公表により、業者が容易に最低制限価格を推測できる状態にあり、国の指針である、予定価格を事後公表し、業者に適切な積算をさせ、真の技術力・経営力による競争入札を実施するとの主旨に変更した。職員は公務員として守秘義務があり、漏らさないことが当然である。

②市の29年度の平均落札率93・7%は県内で一番低い数字、適切な競争原理が働いている。予定価格を事後公表し、業者に適切な積算をさせ、建設業者の真の技術力・経営力に基づいた競争入札を実施することが適正と考えているが、議会の調査会の提言も踏まえ、検討していく。
③全国的に人手不足が問題。建設業者の待遇改善は「公共工事の品質確保に関する法律」にあるように、公共工事の品質確保と担い手の中長期な育成・確保策として、適正利潤が確保できる予定価格の設定、ダンピング・粗雑工事の防止など、最低制限価格の設定や下請け業者の社会保険加入など、契約約款に明記している。



工事の様子



武川則幸議員
(笛新会)

問 果樹農家の課題と対策は

答 国・県と連携し補助事業を導入

武川則幸議員 国は自然状況に適応したブドウやモモ、カキなど果樹を生産する峡東地域など、国内の3地域を「世界農業遺産」に申請する。モモ・ブドウ日本一を誇れる安定した果実農業の維持には、国などの交付金等を活用し、ブランド力の向上、共選場統合支援、農業施設整備事業、鳥獣害対策に取り組む必要がある。

①市内旧町村別の果樹出荷量推移は。
②集落営農組織の推移は。
③国・県の果樹生産補助金の現状は。
④各共選場の建屋改修・機械更新に対する市の対応は。
⑤果実農家に対する市の考えは。

小宮山産業観光部長 ①24年産の「山梨県果樹市町村別統計」の発表があった以降、市町村別統計が出されていない。17年と24年の比較ではモモは6、100トン、23・6%減、ブドウは1、600トン、10・5%の減。27年と30年の比較ではモモは6・0%、ブドウは2・8%の増加。②市内の認定農業者数は22年518人、現在は938人と県内で一番多い。農業法人数は現在23法人。



③国、県と連携を図り、利用者のニーズに則した有効な補助事業を導入していく。
④現在、御坂地区統合共選所の施設整備の計画を進めており、県の指導を受け、市としてもしっかりと支援をしていきたい。
⑤農地の約90%で果樹を栽培。維持・継続には新規就農者の育成・支援が重要。高齢農家には農地、施設、農機具など、新たに農業を始める者へ継承できるような相談体制やシステムを考える必要がある。



荻野謙一議員
(笛新会)

問 入札制度のあり方は

答 職員教育を徹底する

荻野謙一議員 公正・公明な入札制度・方式に変える必要があるが、市の見解を伺う。

①事件の原因は。
②職員教育・人材育成・倫理教育をどのように行うのか。
③最終的には価格は市長しか知りえない方式が必要だ。見解は。
④労務管理体制ができていない取引事業者が適格か、審査基準は。
⑤現場管理と検査体制、複数年在職による問題発生にどう対処するか。

小澤総務部長 ①公判の結審後に聞き取りを行い、事件にかかる原因を調査する。担当内で業務を共有するなど、事件を未然に防ぐチェック体制が不十分だったことが大きな要因。②法令遵守の研修や官製談合防止の研修を行い、職員の意識向上を図る。職員の談合対応として、「公共事業関係職員倫理マニュアル」により、汚職などの誘惑に負けないよう職員教育を徹底する。③入札方式の改善を図る過程で、事前公表から事後公表に移行してきた。国の指針でも事後公表が基本だが、



下水道工事の様子

議会の調査会の提言も踏まえ検討していく。また、最低制限価格が分からないよう、入札当日ランダム係数で算出する方法も検討する。
④社会保険等の加入状況や労務管理体制の確認を行う。要件を満たしていない場合は登録できない。
⑤工事担当の監督職員は、業者と接触する機会が多いため、工事の状況により監督職員を複数名配置するなど、職員同士がチェックする体制を取っている。管理監督の強化と異動時期の見極めも大切。

研修報告

山梨県市議会議長会議員 合同研修会（後期）

平成30年2月5日（火）にアピオ甲府（昭和町）で行われました。県内市議会議員および事務局職員が参加し、講師に高沖秀宣（たかおき ひでのぶ）氏を迎え、「自治体議会改革」と題して講演を受けました。



3常任委員会合同で研修

平成31年2月6日（水）、7日（木）の2日間、笛吹市議会では3常任委員会合同で研修目的、テーマを定め視察研修を行いました。

1日目は東京都町田市（町田市役所）で「議会ペーパーレス化について」の研修および視察を行い、2日目は神奈川県藤沢市（商工会館）で、株式会社ぎょうせいの野村稔先生を講師に招き、議会での質問のありかたについて講義・研修を受けました。



リニア対策特別委員会

リニア対策特別委員会では2月13日、境川町地内において、リニア施設関連道路の現地視察を行いました。実験線保守基地・境川ヤード周辺・工事用道路拡幅箇所等の現地を、JR東海の職員の説明を受けながら現地視察を行いました。

また、昨年12月3日および2月22日には本会議終了後、中央新幹線電力供給に伴う送電線建設ルートにかかる説明会を開催し、東京電力パワーグリッドの職員より説明を受けました。



議員辞職について

- 大久保俊雄議員から、辞職したい旨の議員辞職願が提出され、議長が2月18日付けで許可。
- 志村直毅議員から、辞職したい旨の議員辞職願が提出され、議長が2月21日付けで許可。

なお、議員辞職に伴い、議会運営委員会委員に河阪昌則議員を、議会広報編集委員会委員に河野智子議員を指名。

工事入札価格漏えいに伴う 議会調査会

第1回目 平成30年12月21日開催

第3回目 平成31年2月22日開催

第2回目 平成31年1月17日開催

第4回目 平成31年3月22日開催

議 長	中村 正彦	【各会派代表】
副議長	中川 秀哉	笛新会 海野利比古
総務常任委員会委員長	岩沢 正敏	誠和会 小林 始
教育厚生常任委員会委員長	神澤 敏美	公明党 渡辺 清美
建設経済常任委員会委員長	前島 敏彦	共産党 渡辺 正秀
議会運営委員会委員長	保坂 利定	笛政クラブ 古屋 始芳

今回のこの一連の事件に対し、笛吹市議会としても大変遺憾であり、重く受け止めております。昨年末の第1回調査会につき、第1回定例会閉会日までに、4回調査会を開催しました。「昨年12月に逮捕された職員2名の事件に伴う懲戒処分等」について、1月8日新たに職員1名が逮捕された「発注工事の入札に伴う官製談合防止法違反」「それに伴う懲戒処分」について総務部長から、説明を受け、また、市の入札制度の概要については管財課から説明を受け、質問・意見・議論を交わしました。



第1回定例会では、代表質問・一般質問で複数の会派、議員が質問しました。

執行部側の答弁を踏まえて、またこれまで執行部側から提出された資料を基に、今後の対応を議論し、調査会・市議会としての対応を検討することとしました。

人事

当選

新倉外三字施行区

恩賜県有財産保護

組合議会議員の選出

氏名 渡辺美津雄
住所 境川町藤埜

氏名 山本 修
住所 境川町藤埜

氏名 小林 幹夫
住所 境川町藤埜

氏名 田中 実
住所 境川町藤埜

任期 5月11日から4年間

可決

人権擁護委員の候補者の推薦

氏名 鮫田 文夫
住所 八代町高家

任期 7月1日から3年間

同意

教育委員会教育長の任命

氏名 小澤 紀元
住所 御坂町尾山

任期 4月1日から2年間

稲山恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

氏名 中村 治
住所 八代町岡

氏名 石倉 和男
住所 八代町岡

氏名 渡邊 守
住所 八代町永井

氏名 橋田 兆正
住所 八代町永井

氏名 水野 守
住所 八代町米倉

氏名 早川 芳文
住所 八代町米倉

任期 4月1日から4年間

牛ヶ額恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

氏名 中村 正人
住所 八代町南
氏名 清水喜巳夫
住所 八代町南

氏名 越石 國秋
住所 八代町南
氏名 田邊 淳英
住所 八代町南

氏名 柵 肅明
住所 八代町南
氏名 石原 直人
住所 八代町南

任期 4月1日から4年間

大口山恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

氏名 齊藤 一彦
住所 八代町永井

氏名 相川 正行
住所 八代町北
氏名 田中 豊
住所 石和町東油川

氏名 遠山 善明
住所 八代町竹居
氏名 小俣 雅仁
住所 石和町井戸

氏名 飯野 久
住所 御坂町竹居
氏名 保坂 辰雄
住所 石和町今井

任期 4月1日から4年間

崩山恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

氏名 丹澤 納
住所 八代町増利
氏名 雨宮 謙二
住所 石和町砂原

氏名 岩谷 眞史
住所 八代町増利
氏名 内藤 一幸
住所 石和町砂原

氏名 清水 盛夫
住所 八代町増利
氏名 丸山 智弘
住所 石和町砂原

任期 4月1日から4年間

名所山恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

氏名 宮川 明史
住所 境川町藤埜

任期 3月25日から平成34年12月末日まで

春日山恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任

氏名 小林 繁次
住所 境川町大黒坂
氏名 相川 成
住所 境川町石橋

氏名 志村 功
住所 境川町小山
氏名 横瀬 公夫
住所 八代町米倉

氏名 橋田 俊雄
住所 境川町石橋

任期 4月1日から4年間

総務常任委員会

委員長	岩沢 正敏	副委員長	武川 則幸
委員	海野利比古	小林 始	
	古屋 始芳	渡辺 清美	

3月7日、8日、15日、18日、19日の5日間、委員会を開催、付託された平成30年度一般会計補正予算、平成31年度一般会計予算、条例の制定・一部改正、その他議決案件の15件を審査し、賛成全員15件で原案のとおり可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次の通り。

〈総務部所管〉

- Q** 法務専門職員は、弁護士等を非常勤職員として任用するとあるが、弁護士以外にどのような資格者を想定しているのか。
- A** 公正・公平な審理手続きを図るため、山梨県町村会を通じて照会をしてみらった弁護士を主に考えている。相談内容によっては行政書士や司法書士の資格者も想定される。
- Q** 職員の昇任昇格試験で、課長試験の受験状況は。
- A** 30年度は30人が受験、男女の内訳は男性27人、女性3人。
- Q** 社会福祉協議会の建物貸付料と共益費は。
- A** 建物貸付料は八代庁舎170万円、境川支所150万円、共益費は八代庁舎200万円、一宮支所40万8千円、御坂支所30万円、境川支所150万円。建物貸付料は、社会福祉協議会との規定で、各地域事務所の事務スペース部分の貸付料は免除。
- Q** 統合型GIS導入の他市町村の導入状況と活用方

法は。

- A** 全国では、ほぼ半数の自治体が導入、県内でも県庁をはじめ、14市町村で導入済みである。活用方法は各担当で管理していた地図情報を重ねること、部局を超えた状況確認や政策判断にも活用でき、インターネットを利用した住民への情報公開も想定される。
- Q** 議事録作成サポートシステムの導入は。
- A** 31年度の早い時期に導入する予定。市役所内の会

議で試験的に使用・検証し、導入を検討する。

〈総合政策部所管〉

- Q** 日本中央競馬会寄附金の推移と活用状況は。
- A** 寄附金額はここ数年横ばいで推移、30年度は石和町四日市場および窪中島地内の市道1-5号線の修繕工事費に充当した。
- Q** 新市建設計画変更の目的は。
- A** 合併特例債の起債できる期間を延長するため計画

期間を延長することで、合併当時の基本方針および施策内容の変更は行わない。

〈市民環境部所管〉

- Q** 地域振興促進事業助成金の利用状況は。
- A** 本年度は申請が5件で、そのうち4件が採択。
- Q** 戸籍システムの更新は。
- A** 平成32年3月から5年間の長期契約となる予定。プロポーザル方式で業者選定を行い、2月までの移行期間を経て3月に稼動となる。

〈消防本部所管〉

- Q** 救急業務受託事業収入は。
- A** 高速道路での救急搬送に対するNEXCO中日本から支払われるもので、金額は救急隊一隊を維持する費用。人口割、インターチェンジ数、救急件数の4点が基礎数値で算定される。

〔継続審査〕

「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願」は継続審査となった。



市道1-5号線修繕工事

教育厚生常任委員会

委員長	神澤 敏美	副委員長	河野 智子
委員	北嶋 恒男	保坂 利定	
	中村 正彦	川村 恵子	

3月7日、8日、15日、18日、19日の5日間、委員会を開催、付託された平成30年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、平成31年度一般会計予算・特別会計予算、条例の一部改正の15件を審査し、賛成全員11件、賛成多数4件で原案のとおり可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次の通り。

〈保健福祉部所管〉

- Q** 児童保育室条例の条文中、早朝とあるが時間は、また、利用者の人数は。
- A** 7時30分から8時であり、今年度の試行的な実施で登録児童数は233人、総利用人数は延べ2千人。
- Q** 早朝保育の利用料1千円の根拠は。
- A** 実施期間中の人件費見込約25万3千円に対し、利用者数を250人と想定しての計算。
- 【意見】**
子育て支援に力を入れていく笛吹市としては、無償を考へてもよいのではないかと、との意見があった。
- Q** 社会福祉県補助金の重度心身障害者医療対策事業費補助金の追加に関し、市内の受給者人数は。
- A** 1月末時点で2、570人、うち中学生以下は115人。
- Q** 補装具費支給事業の扶助費で、対象となる補装具には車いす、電動車いすの他にないがあるのか。
- A** 義足、義手、座位保持装置、補聴器、歩行補助の

杖など。

- Q** 放課後児童健全育成事業で春日居学童保育施設のスケジューリングは。
- A** 4月に既存建物の解体工事入札を予定、解体は7月。新建物の設計を進め、9月ころ着工、順調に行けば来年の4月には開始される。

〈市民環境部所管〉

- Q** 国保税条例の一部改正で、課税方式が4方式から3方式になり均等割りの金額が増えている。子どもが多い世帯は負担となるが、軽減等は考へているか。
- A** 市単独ではなく、新年度に国へ要望する。
- 【討論】**
改正で家族の人数が多い世帯や低所得世帯は負担が増える。条例改正には反対との発言があった。
- Q** 歳入の分担金および負担金の地域振興施設構成地域振興施設調査業務委託料の事業内容の詳しい説明を。
- A** 最終処分場と4市のごみ処理組合、地域振興施設



完成した石和学校給食センター

〈教育委員会所管〉

- 【説明】**
芸術鑑賞は各学校で取り組みがあるが、文化庁の事業に採択された中で、御坂西小学校、東小学校は大阪フィルハーモニー交響楽団、御坂中学校は中部フィルハーモニー交響楽団が来てくれ、見事な演奏をみせてくれたとの説明があった。
- Q** 小学校施設計画的改修事業の一宮南小特別教室空調設備工事について、詳しく説明を。
- A** 音楽室と屋内運動場の中に多目的室にエアコンを設置するもの。
- Q** 特別教室に対する設置状況はどうか。
- A** 周辺への配慮等を考え、中学校の音楽室を優先的に施工し、過年度で終わっている。来年度から、限られた予算の中ではあるが順に進めていきたい。

建設経済常任委員会

委員長	前島 敏彦	副委員長	神宮司正人
委員	荻野 謙一	河阪 昌則	
	中川 秀哉	渡辺 正秀	
	野澤今朝幸		

3月7日、8日、15日、18日、19日の5日間、委員会を開催、付託された平成30年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、平成31年度一般会計予算・特別会計予算、条例の制定・一部改正、市道認定の23件を審査し、賛成全員19件、賛成多数4件で原案のとおり可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次の通り。

〈産業観光部所管〉

Q 農業委員会運営費の農業委員報酬844万円減額の詳しい内容は。

A 委員の報酬は基本給と活動実績等からなる能率給と減額要因は「能率給における利用農地集積の活動が7割程度しか認められなかったこと」「遊休農地解消の国が示す目標の2割程度しか実績がなかったこと」で、県補助金が減額となった。

Q 遊休農地の状況は。

A 農地面積に対する遊休農地の面積は、約6%と県内でも高い状況、特徴は山つきの場所に多く見られる。

Q 県営畑地帯総合整備事業で、新たな地区が新規事業として実施可能か。

A 現在進行している5地区に加え、申請中の御坂町八千蔵地区と春日居町梅沢地区があり、これら事業が完了するまで新規事業は難しい状況。

Q 繰越明許の県営基幹農道整備事業の状況は。

A 東八中央地区は、31年度中に工事を2期に分けて行い、先に強制収用部分を行

い、そのあと残り部分を行う予定。釈迦堂地区は国有地の用地処分の手続きに期間がかかり、暫定供用で31年度中には工事を進める。

【意見】
遊休農地解消は非常に重要な問題。現状を把握し、よく分析して早急に適切な手立てを打つべきである。

Q 峡東地域世界農業遺産推進協議会運営費負担金に伴う今後のスケジュールは。

A 農水省は峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システムを国連食糧農業機関（ファオ）へ申請することを決めた。認定は申請から1年以内に行われ、過去の経過では12月から3月に認

定されるので、来年度中に結果が出ると考えている。

Q 各種団体補助事業、観光物産連盟補助金の積算根拠は。

A 市の監査で事業ごとの会計を明確にするよう指導を受け、現在は事業ごとに確認と内容精査している。当初予算は、それを基に補助金の積算を行っている。

【意見】
補助金交付は、事業のチエックおよび適正な評価を行い、妥当性をもって行ってもらいたい。

〈公営企業部所管〉

Q 簡易水道等給水条例の改正で「行政区管理施設等の上下水道使用料の減免規定が延長される」説明があったが、その対象に超過料金が発生している施設はどのくらいあるか。

A 対象施設は使用量検針を行っておらず、どのくらいか把握していない。31年度からは各施設の実態を把握し、検針を行いたい。

Q 配水管の耐震性状況は。埋設石綿管を耐震性の

ある管に順次布設替えする。現在の耐震化率は10・6%、対象基幹管路は約34万m。

〈建設部所管〉

Q 4つの市営住宅の駐車場使用料を徴収することとした理由は。

A 家賃には駐車場使用料分は入っておらず、国から平成3年に「駐車場使用料」の通達が出ている。今回駐車場整備が完了する団地の使用料を徴収していきたい。

Q 駐車場使用料の減免規定があるが、考え方は。

A 公営住宅の家賃の減免規定に準じて家賃を減免した場合、駐車場使用料も減免となる。

Q 市営住宅維持管理事業で、昨年の台風のような緊急的な災害時に対応する予算は含まれているのか。

A 独立した笛吹市簡易水道事業会計となる。料金は現行の料金体系のまま。

【意見】
安全・安心で、水量の安定した供給など慎重に検討してもらいたい。



市道認定現地調査



互助精神の涵養



石和町河内
組澤源四郎
(無職)

災害は忘れたころにやってくる。もはや過去の言葉、昨今は次々と各地を襲う災害に、私たち地域でも、笛吹市の指導のもと10年以上前より地域防災組織を編成して、年に1〜2回区民で防災訓練を実施していますが、組織としての机上訓練はできても、イザというときの実働運用は住民各位の条件が揃わない以上は絶対的に無理と思われまます。実際に緊急時に対応できるのは、隣近所の助け合い、声掛け、避難確認くらいが精いっぱいであらうと思われまます。このように考えると万一の時は平素の顔見知りの向こう3軒両隣り、ご近所とのお付き合いが非常に重要です。

地域の皆さまがお互いの存在に敬意を持ちながら、何かあった時の仲間意識、助け合いの精神を培っていただきたいと思います。

6月定例議会を傍聴してみませんか!

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容(表題)を公開しております。

令和元年第2回定例会本会議の日程(予定)

- 6月 14日(金) 午後1時30分～ 本会議(初日) 市長行政報告・議案説明
- 24日(月) 午前10時～ 質疑および一般質問・付託
- 25日(火) 午前10時～ 質疑および一般質問(予備日)
- 7月 3日(水) 午後2時30分～ 本会議(最終日) 委員会審査報告・討論・採決

※傍聴へはお気軽にお越しください。傍聴席へは先着順となります。(傍聴人定員42名)
 ※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
 ※NNS・甲府CATV(10チャンネル)で、市議会の録画中継が見られます。

お知らせ

足の不自由な方、2階傍聴席での傍聴が困難な方も、議会議中継をご覧いただけます。議会議中継モニター室が八代庁舎1階(入口左側)に設置してあります。



※詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

新年度を迎え市民の皆さまにおかれましては、気持ち新たに出发されたことと推察いたします。今年天皇陛下のご退位するに伴い、5月1日年号が改元されます。従いまして今定例会は平成最後となりました。新年度予算をはじめ、市民生活に直結する多くの事業審議が行われました。

一方、昨年発覚しました笛吹市職員における「工事入札価格漏洩事件」につきまして、市として皆さまに深くお詫びし、議会では「工事入札価格漏洩に伴う議会調査会」を設置し、対応を検討することとしました。議会の果たす役割を再認識するところでありまます。去り行く「平成」に感謝しつつも「新年号」への切り替えを早急に行いたいと思うこのごろです。

議会広報編集委員会
委員 河阪 昌則

表紙説明

桃源郷春まつり
第15回全国ゲートボール大会
4月3日撮影
(笛吹市御坂花鳥の里スポーツ広場)

市内小学校の入学式
4月4日撮影
(左から八代小・石和東小・石和西小)



笛吹市議会だより Vol.58

〒406-8555 山梨県笛吹市八代町南917
TEL.055-265-2112(直通) FAX.055-265-1101
URL:http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/

発行者: 笛吹市議会議長 中村 正彦 / 編集: 笛吹市議会広報編集委員会
委員長: 北嶋 恒男 副委員長: 武川 則幸
委員: 古屋 始芳 河野 智子 中川 秀哉 河阪 昌則